



「SDGs を学問する」講演会のお知らせ

現在、世界規模で SDGs をキーワードとした活動が大々的に展開されています。人間社会と自然環境の持続可能性に危険信号がともっている現実に対して、国連という場で課題が共有されたことは大きな意義を持ちます。一方、SDGs については、私たちが前提とする〈ものの見方〉を再検討することなしに、小手先のアクションで「やった気になる」活動のあり方に対して、批判も出されています。

では、既存の〈ものの見方〉を改めて検討し、そして行動するには何が必要なのでしょうか。今回の講演会では、〈食〉と〈農〉を主題に、自然界と人間界との関係を独自の視点から考察する気鋭の歴史学者、藤原辰史氏をお呼びし、植物栄養学を専門とする本学教授の野村美加氏とともに、私たちに必要な知の構えと活動のあり方を探ります。

日時：2022年11月17日 16:20-17:50

会場：香川大学幸町北3号館1階・314講義室および zoom の併用

講師：藤原辰史（京都大学人文科学研究所准教授）

ディスカッサント：野村美加（香川大学農学部教授）

主催：香川大学 SDGs 教育プロジェクト

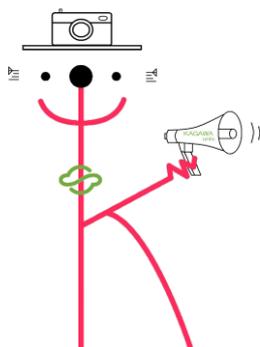
（全学共通科目「SDGs 学入門」の一環です）



- ・参加には登録が必要です（「SDGs 学入門」受講生以外）。下記 URL より登録をお願いします。
- ・会場参加には定員があります。先着順で締め切らせていただき、結果をお知らせします。
- ・Zoom によるオンライン配信を行います。下記 URL より参加登録を行うと、ミーティング ID とパスコードが前日までにメールで通知されます。

参加登録用 URL: <https://forms.office.com/r/hYE4v3DsAc> (QR コード) →

※万が一自動返信が届かない場合は、メールアドレスの設定ミス等の可能性もありますので、terao.toru@kagawa-u.ac.jp までお問い合わせください。



➤ お問い合わせ先

「香川大学 SDGs 教育プロジェクト」共同代表

香川大学 教育学部 教授 寺尾 徹

TEL : 087-832-1590

E-mail : terao.toru@kagawa-u.ac.jp

「SDGsを学問する」講演会



参加
無料

日時：2022年11月17日（木）16：20～
会場：香川大学幸町北314講義室（3号館1階）

- ・参加には登録が必要です（「SDGs学入門」受講生以外）。下記URLより登録をお願いします。
- ・会場参加には定員があります。先着順で締め切らせていただき、結果をお知らせします。
- ・Zoomによるオンライン配信を行います。下記URLより参加登録を行うと、ミーティングIDとパスワードが前日までにメールで通知されます。

現在、世界規模でSDGsをキーワードとした活動が大々的に展開されている。人間社会と自然環境の持続可能性に危険信号がともっている現実に対して、国連という場で課題が共有されたことの意義は大きい。一方、SDGsについては、私たちが前提とする〈ものの見方〉を再検討することなしに、小手先のアクションで「やった気になる」活動のあり方に対して、批判も出されている。

では、既存の〈ものの見方〉を改めて検討し、そして行動するには何が必要なのだろうか。今回の講演会では、〈食〉と〈農〉を主題に、自然界と人間界との関係を独自の視点から考察する気鋭の歴史学者、藤原辰史氏をお呼びし、植物栄養学を専門とする本学教授の野村美加氏とともに、私たちに必要な知の構えと活動の在り方を探る。

講演：藤原辰史

京都大学人文科学研究所准教授。専門は歴史学、特に農業史、環境史。主な著作に『ナチスのキッチン』（共和国、河合隼雄学芸賞）、『分解の哲学』（青土社、サントリー学芸賞）、『縁食論』（ミシマ社）、『農の原理の史的研究』（創元社）、『歴史の屑拾い』（講談社）、『植物考』（生きのびるブックス）。2019年に日本学術振興会賞受賞。

ディスカッサント：野村美加

香川大学農学部 植物科学領域 教授：専門は植物栄養学。マメ科植物と根粒菌の共生窒素固定について研究を行っています。最近では、マメ科植物にとどまらず植物や動物と微生物との相互作用について研究を進めています。



参加登録用URL：<https://forms.office.com/r/hYE4v3DsAc>〔QRコード→〕

お問い合わせ：香川大学教育学部 寺尾徹研究室

Tel: 087-832-1590 E-mail: terao.toru@kagawa-u.ac.jp

主催：香川大学SDGs教育プロジェクト(全学共通科目「SDGs学入門」の一環です)

